

公募型プロポーザル審査報告書

1 業務名

朝来市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定支援業務

2 プロポーザルの方式

公募型プロポーザル方式

3 業務内容

- (1) 朝来市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画案の策定支援
- (2) 会議運営支援
- (3) 朝来市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定に関するスケジュールの進行管理支援
- (4) 朝来市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画冊子等の作成
- (5) 朝来市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定にかかるその他助言・支援
- (6) 受託者が提案する効果的な事項（独自提案）
- (7) その他

4 審査項目及び配点

- (1) 業務実績（5点）
- (2) 実施体制（10点）
 - ① 担当者及び責任者の能力
 - ② 業務遂行の確実性
- (3) 業務の知見及び企画提案内容（70点）
 - ① 業務目的及び業務内容の理解
 - ② 朝来市の地域性の理解
 - ③ 計画策定に向けた分析等に関する提案
 - ④ 計画素案作成方針
 - ⑤ 介護保険事業計画等審議会運営支援方針
 - ⑥ 業務評価
 - ⑦ 資料作成能力
 - ⑧ 業務計画
- (4) プレゼンテーション能力（5点）
- (5) 見積金額（5点）
- (6) 総合評価（5点）

5 プロポーザルまでの日程

令和7年10月17日（金）	第1回審査委員会
令和7年10月27日（月）	公募型プロポーザル審査実施公告
令和7年11月12日（水）	参加表明書及び質問書提出期限（質問受付件数0件）
令和7年11月28日（金）	企画提案書提出期限
令和7年12月24日（水）	第2回審査委員会

※プレゼンテーション審査によって受託候補者を選定

6 審査結果（受託候補者）

株式会社ぎょうせい 関西支社

7 受託候補者選定理由

朝来市の特性・課題等を把握するとともに、介護保険事業計画をはじめとする社会情勢等や今後の見通しを踏まえた提案になっていた。

また、計画策定段階において、認知症サポーターキャラバン・メイトや認知症サポーターへの意見聴取やその反映方法などを重視されており、実効性のある計画につながるだけでなく、策定のプロセスの中で、認知症施策を地域全体で支える仕組みにつながる提案となっていた。

さらに、企画提案内容の業務遂行が確実に行われる人員確保及び体制がとられていた。

8 順位等

順位	提案事業者名	得点
1	株式会社ぎょうせい 関西支社	413点
2	A社	386点
3	B社	374点

※1 出席した審査委員5人によって採点を行った。

※2 各審査委員100点の持ち点で、500点満点中の得点である。